



Revvo 公式ガイドブック ①

初期設定ガイド

お申し込みから、QRコードの設置まで。
はじめてでも、この一冊のとおりに進めるだけ。

声を歓迎する、お店へ。

1. Revvöとは

Revvöは、お客様の声を歓迎する姿勢を「見える形」にするサービスです。スローガンは「声を歓迎する、お店へ。」。店内にQRコード（スマホのカメラで読み取れる四角い模様）を掲示すると、お客様は名前を明かさずに、その場でスマホから声を届けられます。届いた声に対応し、その取り組みを公開ページで紹介する——この積み重ねが、お店への信頼になっていきます。

QRを貼る → お客様が匿名で声を届ける → 対応して公開する

投稿が少なくても、掲示そのものが「声を歓迎しています」という姿勢としてお客様に伝わります。まずは一枚、貼るところから始めましょう。

2. お申し込みの前にご用意いただくもの

お手元に次の3つがそろっていると、お申し込みは5分ほどで完了します。

ご用意いただくもの	内容
メールアドレス	ログインや通知の受け取りに使います。 Gmailを推奨 しています（docomo・auなどの携帯キャリアメールは、確認メールが届きにくい場合があります）。
施設の基本情報	施設の住所（郵便番号）・電話番号・ご担当者さまの氏名（フルネーム）とフリガナ。
クレジットカード	Standardプランは、60日間の無料トライアル中もカードの登録が必要です（トライアル期間中のご請求はありません）。SUPPORTプランはカード登録不要です。

💡 最新の料金は、管理画面の 設定 → プラン・お支払い、または申込画面でご確認ください。

3. お申し込みの流れ

プラン選択 → 業種選択 → 施設情報入力 → 確認メール → ログイン → カード登録 → 管理画面へ

1. **プランを選ぶ** — 申込ページには「STANDARD」（単一拠点の常設運用）、「EVENT PRO」（イベント主催者向け）、「ENTERPRISE」（複数拠点・本部一括管理）、「SUPPORT」（復興支援・ボランティア団体向け）の4つが並びます。1店舗での常設利用なら STANDARD の「このプランで始める →」に進みます。※SUPPORTは即時申込ではなく、運営が活動内容を確認のうえご案内します（通常3～5営業日）。
2. **業種を選ぶ** — 「業種を選択してください」の画面で、温浴・サウナ施設、飲食店・カフェなど8つの業種から選びます。業種ごとに最適化されたカテゴリやヒント例が自動で適用されるので、いちばん近いものを選んで「次へ →」に進みます。
3. **施設情報を入力する** — 「施設情報・お申込み」の画面で、「施設名（店舗名・物件名・社名）」「管理URL（英数字・ハイフン）」「郵便番号（7桁入力で住所自動入力）」「施設所在地」（業種により「会社住所」）「電話番号」「ご担当者さま 氏名（フルネーム）」「フリガナ（全角カタカナ）」「メールアドレス」を入力します。管理URLは施設名から自動で候補が入るので、そのまま大丈夫です。内容と契約条件を確認し、利用規約などに同意のチェックを入れて「同意して申込む（Magic Link 送信）→」を押します。
4. **確認メールを受け取る** — 「メールを送信しました」の画面に切り替わり、入力したアドレスにログイン用のリンク（Magic Link＝パスワードの代わりに、メール内のリンクを開くだけでログインできる仕組み）が届きます。
5. **メール内リンクでログインする** — 受信トレイで「Revvo」からのメールを開き、「サインインリンク」をクリックすると、自動的にログインされます。
6. **カードを登録する** — 決済画面（Stripe＝世界中で使われている決済サービス）でクレジットカードを登録します。トライアル期間中のご請求はありません。
7. **管理画面へ** — お手続きが完了すると自動で管理画面に移動し、初期設定（次の章）が始まります。

⚠ メールが届かないときは、まず迷惑メールフォルダをご確認ください（送信元：noreply@revvo.jp）。5分以上経っても届かない場合は、もう一度お申し込みをお願いします。リンクの有効期限は1時間で、申し込んだときと同じブラウザ・端末で開く必要があります。

4. はじめの初期設定（5ステップ）

初めて管理画面を開くと、5つの画面で初期設定が案内されます。どの項目もあとから変更できるので、まずは気軽に進めて大丈夫です。

ステップ1「施設情報の確認」

業種のタイルと、施設名・エリア・担当者名（フルネーム）・フリガナを確認します。お申し込み時の内容があらかじめ入っています。画面にもあるとおり、あとから設定画面でいつでも変更できます。確認できたら「次へ →」に進みます。

ステップ2「投稿カテゴリ」

お客様が声を届けるときに選ぶカテゴリです。選んだ業種のプリセット（あらかじめ用意された組み合わせ）が適用されているので、眺めて確認するだけで進めます。カテゴリの追加・削除は、あとから設定タブで行えます。

ステップ3「QRコードの確認」

あなたの施設専用のQRコードと、そのリンク先URLが表示されます。ここでは「できているか」の確認だけでOK。ダウンロードや印刷は、このあと管理画面の「QRコード」タブで行えます。

ステップ4「公開ページの確認」

お客様がQRから開くページです。「👁 ページを確認する →」を押すと、実際の見たい目を確認できます。ここに改善履歴や、他のお客様が「賛同」ボタン（▲マークの応援ボタン）で声を後押しできる仕組みが表示されていきます。

ステップ5「通知設定」

3つの通知を切り替えられます。「新しい声が届いたら通知」（メールで即時通知）はONのままだがおすすめです。ほかに「週次レポート」（毎週月曜にサマリー）と「賛同10件超で通知」があります。あとから設定タブで変更できます。最後に「完了 → QRコードを準備する →」を押すと、そのまま「QRコード」タブに移動します。

5. QRコードを印刷して設置する

ダウンロードと印刷

「QRコード」タブには、設置場所ごとのQRカードが並んでいます。画像として保存するときは、各カードの「 PNG 黒」（黒背景・画面やSNS向き）または「 PNG 白」（白背景・印刷向き）を押します。紙で用意するなら、上部の「 4分割でA4印刷（QR札用）」でA4用紙1枚に4枚分をまとめて印刷できます。同じ場所のQRを4枚並べたいときは、そのカードの「 4枚印刷」が便利です。印刷ダイアログのプレビューで「2×2の配置」になっているかを確認してから印刷します。

💡 ご家庭やお店のプリンタで印刷する場合は、白背景の「 PNG 白」がおすすめです。黒背景のデザインは、インクの関係で薄くかすれて印刷されることがあります。

どこに貼る？

おすすめは、レジ横・トイレ・出入口など「ふと目に入る場所」です。テーブルや客室、待合スペースもよく選ばれています。QRの横に添えるPOP（小さな案内カード）の文言は、「QRコード」タブ下部の「 POP 用文言」から「コピー」してそのまま使えます。QRカードの呼びかけ文を変えたいときは、各カードの「 文言を編集」から変更できます。

💡 紙に印刷したら、一度ご自身のスマホのカメラで読み取りテストをしておくとう安心です。投稿ページがきちんと開けば、設置の準備は完了です。

6. 設置後の最初の1週間

設置が済んだら、あとはお客様の声を待つだけです。最初の1週間は、次の2つだけ気にかけておくとう安心です。

- **通知メールの確認** — 声が届くと、noreply@revvo.jp から通知メールが届きます（「新しい声が届いたら通知」がONの場合）。迷惑メールフォルダに振り分けられていないか、一度のぞいておくとう見逃しを防げます。
- **声が届いたら** — 管理画面の「ホーム」タブに、対応したい声が優先して表示されます。届いた声はAIが自動で仕分けしてくれるので、内容を読んで、できることから対応していけば大丈夫です。具体的な対応の進め方は『かんたん使い方ガイド』でご案内しています。

すぐに投稿がなくても、心配はいりません。掲示そのものが「声を歓迎しています」という姿勢としてお客様に伝わっています。POPで「声を届けられます」と告知すると投稿率が上がりますので、余裕が出てきたら試してみるのもおすすめです。

ここまでで、初期設定はすべて完了です。日々の使い方は『かんたん使い方ガイド』へ、全機能の詳しい説明は『運用マニュアル』へ——次の一冊が、あなたのお店の毎日をお手伝いします。

お困りのときは

管理画面の「ツール」にある「AIアシスタント」タブで、使い方・機能・トラブルをいつでも気軽に質問できます（AIが自動でお答えします）。AIで解決しない契約・料金・障害などのご相談は、メールで info@revvo.jp までどうぞ。

声を歓迎する、お店へ。 — Revvö